

ISU.ORG



通信番号 2560

アイスダンス

2023/24シーズン・テクニカル・ルールの要件 (2023年7月31
日更新、ポスト・フランクフルト)

特定の技術規則はアイス・ダンス技術委員会が毎年発表することが義務付けられており、その他の規則はすべて特別規定および技術規則に掲載される:

- 毎年発表される技術規則に規定された要件:
- リズムまたはテーマ、必須要素 (パターン・ダンス要素のキー・ポイントおよびキー・ポイントの特徴を含む)、リズム・ダンス-ジュニア/シニアのガイドライン
- フリー・ダンスに必要な要素 - ジュニア/シニア

2023/24 シーズンのノービス・カテゴリーに関するすべての要件は、ISU コミュニケーション 2555 ICE DANCE - GUIDELINES FOR INTERNATIONAL NOVICE COMPETITIONS に掲載されている。

2023年7月¹日時点で有効な、現在進行中の技術的要件と価値尺度に関する更新は、その後のコミュニケーションで発表される。

ソウル

2023年5月9日

ローザンヌ

キム・ジェユル 社長

フレディ・シュミット 事務局長

1. リズムダンス・シーズン2023/24の要項

1.1. リズム

規程第 709 条第 1 項 a)では、リズムおよび／またはテーマは毎年アイス・ダンス技術委員会がシーズン に選定すると定めている。2023/24 シーズンは以下のよう
に決定された：

2023/24シーズンのリズムダンスのテーマは、ジュニア・シニアともに「80年代の音楽とフィーリング」です。1980年代に発表され、**1980年代のエッセンスを保っているもの**であれば—どのような音楽でもよい。カップルはダンスを通して、この年代の文化やフィーリング、エッセンスを示す必要がある。選ばれた楽曲はリマスターされていてもよい。**リズム・ダンスはフリー・ダンスのスタイルで滑ってはならない。カップルはダンスの動きとダンス・ホールドを使ってこの年代の 選曲を解釈しなければならない。**

注意：スポーツの倫理的価値観を遵守するため、アイス・ダンス競技会で使用する音楽は攻撃的な歌詞 や不快な歌詞を含むものであってはならない。

1.2 リズム・ダンス - 必須要素 2023/24 - ジュニア/シニア

<p>ジュニア・リズム・ダンス パターン・ダンスの要素</p>	<p>ロッカー・フォックストロットのシーケンス (2つ)：テンポの範囲を任意のダンス・スタイルに合わせて滑る：1分間に4拍（1分間に104拍） プラスマイナス2拍の26小節。ダンスの最初のステップは音楽フレーズの1拍目から始まる。</p> <p>1RFと2RF：ステップ#1-14</p> <p>ロッカー・フォックストロットの 2 つのシーケンスはどのような順序で行ってもよい。1RF のステップ#1 はジャッジの左側で滑る。2RF のステップ#1~14 はジャッジの右側で滑走する。長軸の交差はステップ#5、#8~9で認められる。</p> <p>- 1RF は規則第 707 条第 2 項に従い、男子は男子ステップ、女子は女子ステップを滑走しなければならない。キーポイント中の規定のホールドキーポイント以外のホールドのバリエーション。</p> <p>- 2RF、女性が男性のステップを滑り、男性が女性のステップを滑る（すべてのステップでトラッキング/サイドを入れ替える）。ハンド・イン・ハンド以外のキー・ポイント中のホールドは認められる。キー・ポイント以外のホールドのバリエーション。</p> <p>パターン・ダンス要素ロッカー・フォックストロットの説明、図表は ISU ハンドブック・アイス・ダンス 2003 に記載されている。</p>
-------------------------------------	--

シニア・リズム・ダンス・パターン・ダンス・タイプ・ステップ・シーケンス (PSt)

パターン・ダンス・タイプ・ステップ・シーケンス (PSt) 1つ (スタイルD) :

リズム: あらゆるテンポで滑る

演奏時間: 任意の正確なフレーズ数

パターン: リンクの左右どちらかの短軸上でストップまたは横滑りの動作から始まり、リンクの反対側の短軸上で終了する。パターン内で任意の方向に1つのループ (ロング・アクシスを横切ってもよい) が許される。

停止: PSTのスタート時のストップは、許可されたストップの1つとしてカウントされる。PSTを開始するための横滑りは停止とはみなされない。

ホールド: ホールドの変更中であっても、常にコンタクトを保たなければならない (振付のつなぎとしてツイズルを行う場合を除く)。

技術的要件パートナー1人につき、以下の中から2種類の難しいターンをしなければならない: バック・エントリー・ロッカー、カウンター、ブラケット、フォワード・アウトサイド・モホーク。 上記の中からパートナー1人につき最初の2つの異なる難易度のターンのみがレベル判定対象となる。同じ難度ターンの追加試技は無視される。上記のうち、2つの異なる難易度のターンを同時に行ってもよい。 **不可:**

- 停止 (PStの開始を示すために最初のみ許可される; PSTの開始に5秒以上の停止が使用された場合、プログラム全体を通して他の停止は許可されない。
- セパレーション (コネクティング・コレオグラフィーとして行われる場合、ツイズル中は除く)
- 後退
- 両手を完全に伸ばした状態でのハンド・イン・ハンド・ホールド

(注: ステップ・シーケンス・パターンの進行方向を一時的に逸脱させる難ターンの入口および/または出口のエッジは、後退とみなすべきではない)。

パターン・ダンス・タイプ・ステップ・シーケンス (PSt) は両パートナーのレベルを合わせて1つのユニットとして評価される。

<p>シニアリズム・ダンス</p> <p>コレオグラフィック・リズム・シーケンス (ChRS)</p>	<p>振付リズム・シーケンス テンポ: 最低100拍/分</p> <p>ステップシルバー・サンバのステップ#9, 9a, 9b~#47 女性ステップおよび/または男性ステップを、男性または女性のどちらか一方が滑走するか、あるいは両方を組み合わせて滑走する。ステップごとの拍数に制限はない。</p> <p>ホールド: コンタクトの場合、どのホールドでも可</p> <p>パターン: ジャッジの左側でステップNo.女子は#9、男子は#9a、#9bからスタートし、#47のステップでフィニッシュ。</p> <p>セパレーション - 1セパレーションは腕の長さ2本まで、持続時間は2小節まで。</p> <p>ループ - 1回可 逆進 - 1回可 ストップ - 不可</p> <p>注: ジャッジは ChRS を振付要素としての基準に基づいて評価しており、パターン・ダンス要素としての正しい実行を評価しているわけではありません。</p> <p><i>コレオグラフィック・リズム・シーケンス (ChRS) は、コレオグラフィック・エレメントとして1つの単位として評価される。</i></p>
<p>ジュニア&シニア・ダンス・リフト</p>	<p>ショートリフト1基</p>
<p>ジュニア&シニア・ステップ・シーケンス</p>	<p>One (1) Step Sequence Not Touching (Style B) リズム・ダンス、スタイルBへの指定:</p> <ul style="list-style-type: none"> - どんなテンポでも滑る - ミッドラインまたはダイアゴナルパターンのみ選択可能 - 腕2本分以内の間隔で滑る - 身体のどの部分で氷に触れても良いが、その時間は5秒以内とする。 - 停止 - 5秒間、1回まで許可される (これは許可された停止の1回としてカウントされ、ノータッチで行われなければならない)。 <p>許可されていない:</p> <ul style="list-style-type: none"> - ループ - 退行。 <p><i>(注: ステップ・シーケンス・パターンの進行方向を一時的に逸脱させる難ターンの入口および/または出口のエッジは、後退とみなすべきではない。)</i></p> <p>ステップ・シーケンスは、ウーマン・ステップ・シーケンス・レベルとマン・ステップ・シーケンス・レベルの基準値を加算し、GOEを適用することにより</p>

	<p>、1つのユニットとして評価される。</p>
<p>ジュニア&シニア・ シーケンシャル・ツ イズル</p>	<p>シーケンシャル・ツイズル1セット 各パートナーに少なくとも2本のツイズルが必要で、ツイズル同士が接触してはならない。 ツイズル間で1歩まで（ツイズル間で両足で体重を移動させたり、押ししたりするごとに1歩とみなす）</p> <p>連続ツイズルのセットは、「女性ツイズルのセット」と「男性ツイズルのセット」の基準値を加算し、GOEを適用することで1つのユニットとして評価される。</p>

1.3 ジュニア・パターン・ダンス・エレメンツ・シーズン2023/24のポイントと特徴

ロッカー・フォックストロットキーポイント

	キーポイント1	キーポイント2	キーポイント3	キーポイント4
パターン・ダンス・エレメント (1RF) ステップ番号 1-14	ウーマン・ステップ5 (LFO-SwRk) SKATED BY THE WOMAN	マン・ステップ 5a 5b - 7a (LFO, RFO, LFO3, RBO) SKATED BY THE MAN	ウーマン・ステップ11-13 (LFO - CIMo, RBO, XF-LBI) SKATED BY THE WOMAN	ステップ11-13 (LFO-CIMo、RBO、XF-LBI) スケート・バイ・ザ・マン
キーポイントの特徴 正しいエッジとホールドを含まなければならない	1. 正しいターン 2. 正しいスイングの動き	1. 正しいターン	1. 正しい足の置き方 2.正面の正しいクロス	1. 正しい足の置き方 2.正面の正しいクロス
パターン・ダンス・エレメント (2RF) ステップ番号 1-14	キーポイント1 マン・ステップ 5a 5b - 7a (LFO、RFO、LFO3、RBO) SKATED BY THE WOMAN	キーポイント2 ウーマン・ステップ5 (LFO-SwRk) SKATED BY THE MAN	キーポイント3 ステップ11-13 (LFO - CIMo, RBO, XF-LBI) SKATED BY THE WOMAN	キーポイント4 ウーマン・ステップ11-13 (LFO-CIMo、RBO、XF-LBI) スケート・バイ・ザ・マン
キーポイントの特徴 正しいエッジとホールドを含まなければならない	1. 正しいターン	1. 正しいターン 2. 正しいスイングの動き	1. 正しい足の置き方 2.正面の正しいクロス	1. 正しい足の置き方 2.正面の正しいクロス

注:

- プッシュ/次のステップへの移行次のステップへのプッシュ/トランジション: 次のステップへのプッシュ/トランジションを準備するために、ステップの最後の1/2拍内でエッジを変えることが許される。

- 2RF: キー・ポイント中の 2RF の正しいホールドは、ハンド・イン・ハンドを除く認知可能なあらゆるダンス・ホールドである。キー・ポイント以外のステップではホールドの変更は許される。

1.4 リズム・ダンス - 仕様/制限 2023/24

	仕様/制限	違反
期間	シニア／ジュニア：2分50秒±10秒	プログラム時間 レフェリー減点 - 1.0 最大5秒ごとに不足または過剰
一般要件	規則709条1項1. a)	
音楽	規則709条1項1. c)	音楽の条件: レフェリー+ジャッジ減点 - 2.0 per program - リズムが正しくない、ビートが聞こえない。 審判による減点 -1.0/プログラム - テンポ規定違反
パターン	<ul style="list-style-type: none"> - 現在のシーズンでは、パターンは概ね一定の方向に進み、バリアから30メートル以内のリンクの両端で1回ずつ、氷面の長軸を横切らなければならない。 - さらに、カップルはスタイル B のステップ・シーケンスへの入口および／または出口、ChRS の間、パターン・ダンス・エレメントへの入口でも長軸を交差することができる。 - 長軸を横切らない限り、どの方向へのループも許される（個々の要素ごとに例外あり） 	振付の制限: （パターン／ストップ／セパレーション／手で氷に触れること） レフェリー+ジャッジ減点 - 1プログラムにつき1.0ドル
ストップ	<ul style="list-style-type: none"> - 時計がスタートした後、カップルはプログラムの最初と最後に10秒以上1つの場所に留まってはならない。 - プログラム中（プログラム開始時および／または終了時の10秒間を除く）：5秒以内のフルストップ2回、または10秒以内のフルストップ1回が可能 - 移動しないダンス・スピンまたはコレオグラフィック・スピン・ムーブメントはストップとみなされる。 	
セパレーション	規則709条1項1. g)	
手で氷に触れる	規程第709条 para.1.j)（ステップ・シーケンス・スタイル B を除く。）	

衣装と小道具	規則501条1項 - 女性はズボンの着用が許される。 <u>ズボンの長さは自由</u> - アクセサリーや小道具の持ち込みは禁止	衣装と小道具: レフェリー+ジャッジ減点 プログラムあたり-1.0
---------------	--	--

2. フリーダンスの条件

2.1 FREE DANCE - ジュニア/シニアのための必須エレメンツ 2023/24

エレメンツ	ジュニア	シニア
ダンス・リフト	<p>異なるタイプのショート・リフト2 基または コンビネーション・リフト1基</p> <p>リフトされたパートナーの難しいポーズまたはポーズ変更（オプションa)またはb)）。</p> <p>RD ショート・リフトは、FD の同種のショート・リフト、またはコンボ・リフトの同種のリフトの一部とは異なるものでなければならない。同じ種類のリフトで、同じ難易度のポーズまたはポーズ・チェンジ（オプション a)または b)）を繰り返した場合、FD では単純なポーズ／ポーズ・チェンジとみなされる。</p>	<p>異なるタイプのショート・リフト3台 または ショート・リフト1基とコンビネーション・リフト1基 (ショートリフトはコンビネーションリフトと異なるタイプであること)</p> <p>RD ショート・リフトにおけるリフトされたパートナーの難易度の高いポーズまたはポーズ 変更(オプション a)または b))は、FD における同タイプのショート・リフト、またはコンボ・リフトにおける同タイプのリフトの一部とは異なるものでなければならない。同じ種類のリフトで繰り返し行なわれる困難なポーズまたはポーズ・チェンジ（オプション a)または b)）は、FD では単純なポーズ／ポーズ・チェンジとみなされる。</p>
ダンス・スピ ン (Dsp)	<p>ダンス・スピン</p> <p>ダンス・スピン (Dsp) - 任意のホールドでカップルが一緒に滑るスピン。片足または両足で共通の軸を中心にその場で行う。</p>	
ステップシーケ ンスタイプ直線 または曲線	<p>ワン (1) ステップ・シーケンス・イン・ホールド (スタイルB)</p> <p>不可: - ストップ - ループ - 後退 - 腕を完全に伸ばした状態でのハンド・イン・ハンド・ホールドが確立できない。 - 腕の長さが2本以上離れている、または5秒以上離れている</p> <p>ステップ・シーケンス (スタイルB) のパターンは、選択されたパターンの完全性あるいは基本的な形を維持しなければならない。</p> <p>また、振付要素として選ばれた場合は、振付ステップのパターンとは異なる形状でなければならない。</p> <p>(注: ステップ・シーケンス・パターンの進行方向を一時的に逸脱させる難ターンの入口および/または出口のエッジは、後退とみなすべきではない)。</p> <p>ステップ・シーケンスは、ウーマン・ステップ・シーケンス・レベルとマン・ステップ・シーケンス・レベルの基準値を加算し、GOEを適用することにより、1つのユニットとして評価される。</p>	
ワンフッター ンシーケンス (OFT) 1本	<p>ワンフッターンシーケンス FDオプション、ノータッチ</p> <p>各パートナーが片足で行う難回転は、最初の難回転と同時に始めなければならない。追加の難回りは同時に行う必要はない。</p> <p>片足ターン・シーケンスは、女性の片足ターン・シーケンスと男性の片足ターン・シーケンスの基本値を加算し、GOEを適用することにより、1つのユニットとして評価される。</p>	

シンクロナイズド ・ツイズル	<p style="text-align: center;">シンクロナイズド・ツイズル1セット</p> <p>各パートナーに最低2回のツイズルを行い、¹回目と²回目のツイズルの間は最低2歩、最高4歩までとする。(ツイズル間の両足での体重移動やプッシュは1ステップとみなす。) パートナーは¹回目と²回目のツイズルの間に接触する<u>ことができる</u>。 セット・オブ・シンクロナイズド・ツイズルは、ウーマン・セット・オブ・ツイズルとマン・セット・オブ・ツイズルの基準値を加算し、GOEを適用することで1つのユニットとして評価される。</p>	
振付要素	<p style="text-align: center;">2つの異なる振付要素:</p> <p>振付リフト 振り付け回転の動き 振り付けアシストジャンプの動き 振り付けツイスリングの動き 振り付けスライディングの動き 振り付けキャラクターステップシークエンス <u>振り付けハイドロプレート</u>の動き</p>	<p style="text-align: center;">3つの異なる振付要素から選択する:</p> <p>振付リフト 振り付け回転の動き 振り付けアシストジャンプの動き 振り付けツイスリングの動き 振り付けスライディングの動き 振り付けキャラクターステップシークエンス <u>振り付けハイドロプレート</u>の動き</p>

振付要素の定義:

1. **コレオグラフィック・リフト**: 最低 3 秒以上 10 秒以内のダンス・リフトで、要求されたすべてのダンス・リフトの後に行う。
2. **コレオグラフィック・スピン・ムーブメント**: プログラム中の任意の場所で行われるスピン・ムーブメント。以下の条件が適用される:
 - ⌋ 片足または両足で行うか、片方のパートナーが3回転未満しかしないか、あるいはその3つを組み合わせで行う、
 - ⌋ 動くかもしれない共通の軸の上に。
3. **コレオグラフィック・アシスト・ジャンプ・ムーブメント**: プログラム中の任意の場所で連続的に行われるアシスト・ジャンプ・ムーブメントを3つ以上:
 - ⌋ 連続3回以上（同一または異なる）出場
 - ⌋ アシスト・パートナーによる各アシスト・ジャンプ動作において、1回転以上回転することはできない。
 - ⌋ アシストされたパートナーの氷上離脱は3秒以内
 - ⌋ 各アシスト・ジャンプ動作の間に3歩以上歩かないこと
 - ⌋ どちらのパートナーがアシストジャンプを行ってもよい。
4. **コレオグラフィック・ツイズリング・ムーブメント**: 必要とされるセット・オブ・ツイズルの後に行われるツイズリング・ムーブメントで、2つのパートから構成される。以下の条件が適用される:
 - ⌋ 片足でも両足でも、あるいはその両方でも、
 - ⌋ 第1パート: 少なくとも2つの連続した回転を同時に行い、両パートナーが移動しなければならない（その場ではできない）。
 - ⌋ 第2パート: パートナーの少なくとも一方は、1回目と2回目のツイズリング動作の間に最大3ステップの連続した回転を少なくとも2回行わなければならない。
5. **コレオグラフィック・スライディング・ムーブメント**: プログラム中の任意の場所で、両パートナーが氷上でスライディング・ムーブメントを行う。以下の条件が適用される:
 - ⌋ スライディングの開始と終了を同時に行う必要はない。スライディングの開始と終了は同時でなくてもよい。
 - ⌋ ホールドしていても、触れていなくても、あるいは両方を組み合わせていてもよく、回転することもある。
 - ⌋ コントロールされた両膝または身体の一部でのスライディングは、この要素の間、テクニカル・パネルによって転倒/不正な要素とはみなされない。
 - ⌋ スライディング動作が両膝で止まるか、氷上に座る／横たわる形で終了した場合、コレオグラフィック・スライディング動作と認定され、転倒／違法要素の減点が適用される。
 - ⌋ 基本的なランジ動作は、コレオグラフィック・スライディング動作とはみなされない。
6. **コレオグラフィック・キャラクター・ステップ・シーケンス (Choreographic Character Step Sequence)**: プログラム中の任意の場所で行う。**ChSt パターン**は、**スタイル B のステップ・シーケンスで選択されたパターンとは異なるものでなければならない**。**両パートナーは選択された軸を中心にステップを行い、バリアからバリアへと進まなければならない**。

以下の条件が適用される：

- ⌋ 以下のいずれかのパターン：
 - 対角線（コーナーから反対側のコーナーへ
 - バリアから反対側のバリアまで、主に長軸に沿って行われる長軸
 - バリアから反対側のバリアまで、主に短軸に沿って行われる短軸
 - 円形、短軸の長いバリアからスタートし、短軸の両側で長軸を横切り、スタートのバリアで円を完成させる。
- ⌋ バリアからバリアへの要件は、パートナーの少なくとも1人が各バリアから2メートル以上離れていない場合に満たされる。
- ⌋ ホールドしているか、触れていないか
- ⌋ コントロールされた動きで、身体の一部（または複数）で氷に触れることは許される。
- ⌋ 振付文字ステップ・シークエンスの開始時または終了時にバリアに触れることは許される。
- ⌋ パートナー間の距離は、両腕の長さまでとする。
- ⌋ 逆進：認められない。（ストップ中に各パートナーの周囲で動きやステップを行うことはレトログレッションとはみなされない）。 -

7. コレオグラフィック・ハイドロブレードイング・ムーブメント: プログラム中の任意の場所で、両パートナーがハイドロブレードイング・ムーブメントを行う:

-上半身が氷とほぼ平行になる低い動き。体の芯は垂直軸からはっきりと離れた位置になければならない。フリー・レッグのブーツ以外の身体のいかなる部分も氷に触れてはならない。フリー・レッグのブーツ/足の引きずり以外の) 身体の他の部分が氷に触れた場合、それはコレオグラフィック・スライディング・ムーブメントとみなされることがある。

-ハイドロブレードイング・ムーブメント (Hydroblading Movement) 両パートナーが同時に少なくとも2秒間、ハイドロブレードイング・ムーブメントを行うこと。コレオグラフィック・ハイドロブレードイング・ムーブメントの開始と終了は同時に行う必要はない。

-ホールドしているか、触れていないか

2.2 フリーダンス - 仕様/制限 2023/24

	仕様/制限	違反
期間	シニア: 4分±10秒 ジュニア: 3分半±10秒	<u>プログラム時間</u> レフェリー減点-1.0 (最大5秒まで)。
音楽	規則710条1c	<u>音楽の条件:</u> レフェリー+ジャッジ減点-2.0/プログラム
ストップ	- 時計がスタートした後、カップルは1つの場所に10秒以上とどまってはならない。 - プログラム中 (プログラムの最初と最後の10秒間を除く): 最大5秒間のフルストップが無制限に可能。	<u>振付の制限</u>
セパレーション	規則710条1項f	(ストップ/セパレーション/手で氷に触る)
手で氷に触れる	手で氷に触れることは禁止されている (ただし、振付上のスライディング・ムーブメント、振付上のキャラクター・ステップ・シーケンスは除く)。	レフェリー+ジャッジ 1プログラムにつき 1.0ドルの減点
衣装と小道具	規則501条1項 - 女性はズボンの着用が許される。ズボンの長さは自由 - アクセサリーや小道具の持ち込みは禁止	<u>衣装と小道具:</u> レフェリー+ジャッジ減点-1.0/プログラム

